

世界自閉症啓発デーって どんな日？

自閉症のことを知るための日をつくらうと、世界の国の代表が国連の会議で毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」に決めました。それから、いやし・希望・平穏を表す「青」をシンボルカラーにして、世界各地でイベントやライトアップなどが行われるようになりました。

4月2日には、みなさんも青色のものを身に付けて、自閉症をはじめとする発達障害の人たちを応援している世界中の人たちとつながってみませんか。



自閉症って？

自閉症は病気ではなく脳の発達の仕方の違いによる生まれつきのものだと、世界中の研究者は考えています。はっきりとした原因はまだわかっていません。

自閉症の特性があると、言われていることがよくわからなかったり、当たり前になっていることへの対応がわからなかったり、音や光がうるさすぎ・まぶしすぎて、つらいことなどがあります。でも、本来はまじめで純粹、いいところをたくさんもっている人たちです。



仲よくなる方法を見つけるには？

自閉症の特性があるジュリアは、こっちを見ないし返事もしない…そんなとき、友達のエルモは、「ジュリアは時々やり方がエルモたちと違うんだ。だから短い言葉を使ったり、答えを少し待ってみるといいよ」と言います。

仲よくしたいという気持ちをもってジュリアのことをよく見ていたら…どんなときに話しかければいいのか、どんな言葉が伝わるのか、いい方法が見つかったんですね。もしかしたら、エルモは、ジュリアの家族や先生に聞いてみたのかもしれない。

